

水俣病情報センター特別展開催中!

国水研ではNIMDフォーラムを通し世界各国の研究者と協力して日本だけでなく世界の水銀問題に取り組んでいます。国水研が行う「水銀曝露の調査」「水銀分析技術の向上サポート」「正確な分析を行うための取り組み」について紹介しています。



国水研の動き

令和7年8月
～令和8年1月

- 8/19 熊本大学病院
(夏季地域医療特別実習)受入れ
- 9/27～28 NIMDフォーラム2025
- 10/23 環境再生保全機構
(公害健康被害補償・予防研修)受入れ
- 11/6～7 水俣環境アカデミア
(台湾青年海外夢実現事業水俣研修)受入れ
- 11/22 火のまつり
実生の森クラフトマルシェ出店
- 11/26 「水俣」書道・絵画コンクール表彰式
- 11/27 札幌開成中等教育学校研修受入れ
- 12/4 熊本大学(先端科学研究部講演)受入れ
- 12/13 リハビリテーション技術講習会開催
- 1/15 環境省(環境問題史研修)受入れ
- 1/17 介助技術講習会開催

国立水俣病総合研究センター (NIMD)のロゴマークについて

みなもとの、水。人と、ともにあるもの。空と、緑と、海。その源となる、輝く水。母から子へと受け継がれる生命。自然に照らされ、その生命は輝きます。水俣病の被害にあわれた方々。海とともに生きる生命、自然環境。そして深刻な影響を受けた地域社会。同じ過ちを二度と起こさないと誓い、自然とともに人々が豊かに生きるために、私たちができることを全力で追及する。その思いを中心に、未来へ向けてすべての方向を照らします。国立水俣病総合研究センターの使命をシンボルマークに込めました。



NIMD National Institute for Minamata Disease

国水研へのアクセス



- みなくるバス
青バス湯の児線 とんとん峠下車 700m(徒歩約12分)
- JR 新水俣駅から5.5km
- 肥薩おれんじ鉄道 水俣駅から4.6km

facebookでも
情報発信して
います!



NIMD PLUS YOU

環境省 国立水俣病総合研究センター 広報誌 ニムド プラス ユー

研究室の紹介

環境・保健研究部
環境化学研究室
総務課

トピックス

NIMDフォーラム2025
開催報告

「水俣」書道・絵画
コンクール

実生の森
クラフトマルシェに出店

秋の叙勲 受章

No. 60

令和8年(2026年)3月発行

<https://nimd.env.go.jp>



はじめに

国立水俣病総合研究センターの広報誌である

「NIMD+you」を手にとっていただきありがとうございます。

今号では、NIMDフォーラム、書道絵画コンクール等についてご紹介させていただきます。

また、研究室紹介では、環境化学研究室(伊禮)と

当センターの事務部門である総務課の日々の取組や成果についても紹介します。

今後も皆様のご意見などをお伺いしながら内容を充実させ、

情報発信を行っていきたいと思います。

引き続き、ご支援をよろしくお願いいたします。



次長交代の挨拶

次長 香具輝男

令和7年10月1日付で、国立水俣病総合研究センターの次長に就任しました香具輝男です。出身は大阪府で、平成11年に環境庁に入庁し、地球温暖化の仕事などをしてきました。平成23年の夏から約1年間、北九州市役所に出向し、それ以来の九州での勤務です。令和3～5年には和歌山県で勤務し、海と山に囲まれ、かんきつが名産というところが、こちらにも似ていると感じています。直近の仕事ではフロン対策を担当し、途上国支援にも取り組んで



いましたので、その経験を活かし国水研でも国際的な仕事をできればと思います。

また、環境省本省の仕事として、水俣・芦北地域振興等推進官も併任しています。水俣・芦北の魅力を活かし、環境の切り口から地域振興にも取り組めればと思っていますので、よろしくお願い致します。

リハビリテーション機器の貸出しについて

1 概要

国立水俣病総合研究センター(国水研)において実施しているリハビリテーション事業の拡大として、昨年11月に国水研で効果の実証が得られているリハビリテーション機器を国保水俣市立総合医療センター(医療センター)に貸与し、水俣病被害者等の日常生活動作(ADL)や生活の質(QOL)の向上を図るとともに、リハビリテーションの効果についても検証を行っています。

2 貸与しているリハビリテーション機器と各特徴



総合治療用電気刺激装置 G-TES 1台

aLQ(アルク) 1台

複合低周波治療器 ニューロトリート 1台

	歩行障害		嚥下障害
機器	総合治療用電気刺激装置 G-TES	aLQ(アルク)	複合低周波治療器 ニューロトリート
特徴	<ul style="list-style-type: none">●「運動ができない・難しい」人の随意運動を代用●廃用性筋委縮等の予防●1回の刺激時間は20分	<ul style="list-style-type: none">●足腰に不安がある方等、無理のないウォーキングを促す●坂道や階段での負担軽減●バッテリー不使用で、軽量	<ul style="list-style-type: none">●微量の電気を刺激感少なく筋肉(舌骨上筋群)の奥まで伝導●嚥下運動と嚥下反射惹起の改善●1回の刺激時間は30分

3 利用対象者

医療センターに入院した患者のうち、医師からリハビリテーション機器の利用が必要と判断され、かつ、研究への参加について同意が得られた方

4 今後の展開

今後同様に、水俣市・芦北郡芦北町・鹿児島県出水市にある医療機関へのリハビリテーション機器の貸出しも予定しています。



国水研の研究室

N I M D L a b o r a t o r y



主任研究員
伊禮 聡

環境・保健研究部

環境化学研究室

研究室の取り組み・目的

人類がこれまで地中から採掘し利用してきた水銀は蒸発して風に運ばれ拡散し、今では地表のあらゆる場所で検出される環境汚染物質です。その濃度は非常に低いですがこのまま放出され続ければ環境問題を引き起こす可能性もあることから、国連では水俣条約により水銀利用を規制して水銀汚染緩和に取り組んでいます。しかし、自然環境において過去に放出された水銀が既に存在し、規制がどこまで有効かは専門家の間で議論されています。この研究成果は水銀循環の理解を深め、水俣条約有効性評価に貢献することを目標としています。

研究内容

草原における水銀循環

私たちの実験室では草原における水銀循環を調査しています。近年、広葉樹や針葉樹などの植物が空気中の水銀ガスを取り込んでいるとの報告例があり、また、空気中の水銀ガスは草原を含む地表のあらゆるところに沈着しているとの報告もあります。しかし、これら2つの現象について日本の森林、草原などで確認された例はほとんどありません。一方で、私たちの阿蘇の野焼き調査では野焼きから水銀が大気に放出されている(人の健康には影響のない量です)ことが確認されています。海外では山火事からの水銀放出が報告されており、この水銀の由来を解明するため、空気、水、植物、土などに含まれる水銀量や水銀安定同位体比などを調べています。得られた成果は、この地球上の水銀循環研究に新たな情報を提供し、より合理的な環境政策の構築に役立つと見られます。



草原での大気水銀観測



富士山麓草原で実施された野焼き時のガス採取模様



阿蘇の野焼き風景



庶務係員
小林 三希子

経理係員
近藤 光梨

経理係長
植屋 岳洋

課長
寺井 仁史

庶務係長
森田 憲史

総務課

総務課の業務紹介

総務課は、国水研内の管理・運営業務を担う部門です。主な業務として、①国水研の人事・組織の管理、広報、②予算の編成、執行管理、決算、③各種行事・会議に係る企画立案及び実施、④水俣病の水銀に関する各種問合せ窓口を担います。皆様が研修などで国水研を見学に来られる際や年に一回開催する一般公開(オープンラボ)の際には、国水研の研究・業務内容をわかりやすくご紹介できるよう、総務課が中心になって各研究室と調整し、企画を行っています。

業務紹介

総務課の業務には、庁舎清掃やRI(ラジオアイソトープ)室および公用車管理なども含まれています。写真は、各業務の一場面です。



庁舎内清掃



庁舎内清掃



RI室管理



公用車管理

NIMDフォーラム2025 開催報告

令和7年9月27(土)～28日(日)の二日にわたり、NIMDフォーラム2025が水俣病情報センター講堂で開催されました。今回のフォーラム主題は、「水銀に関連する環境問題を抱える国々における公衆衛生の向上」で、水銀・その他の重金属・プラスチック添加物の人体健康影響評価、関連政策・規制枠組みなど、本テーマの理解と解決に向けて、海外と日本の研究者が発表を行いました。このフォーラムを通じて、継続的な水銀モニタリングの重要性と有害化学物質に対する効果的な政策・対策の策定について共有することができました。



「水俣」書道・絵画コンクール

「水俣」書道・絵画コンクールにご応募、ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。今年は書道・絵画505点のご応募がありました。厳正なる審査の結果、各賞を受賞された方々のお名前を記載しています。11月26日には水俣病情報センター講堂にて表彰式を開催いたしました。素晴らしい作品を送ってくださった皆様にあらためて感謝申し上げます。

書道の部(敬称略)

- ◆最優秀賞
[小学1～3年生の部] 吉海心太郎
[小学4～6年生の部] 岩本彩楓
[中学生の部] 岩本蘭葉
[高校生の部] 竹本瑠花
[一般の部] 北村香月
- ◆所長賞
[小学1～3年生の部] 井手下泰隆
[小学4～6年生の部] 吉永玲美
[中学生の部] 林小町
[高校生の部] 塩平爽太
- ◆特別賞
[小学1～3年生の部] 藤島一澄
- ◆優秀賞
[小学1～3年生の部] 橋口小瑚・吉本笑優・齋藤真善美・中村慎太郎・吉海心と・宮原紬衣
[小学4～6年生の部] 前田華妃・窪川こはる・寺川幸知那・中村真梨・小畑明夕・松本歌蓮・竹下紗衣・中谷仁香・林真大・川上早苗・岩崎千夏・古松一希・江原莉杏
[中学生の部] 竹本一登・大槻真愛・田中良侃・若林花笑・田原未花子・研川佳穂
[高校生の部] 小坂寧々・鬼塚咲和・山下奏音・尾上優亜・石塚大夢・梅川鉄士
[一般の部] 古松典子

絵画の部

- ◆最優秀賞
[小学1～3年生の部] 山下はる
[小学4～6年生の部] 井上蒼
[中学生の部] 笹野美優
[高校生の部] 佐々木成美
[一般の部] 山口幸子
- ◆所長賞
[小学1～3年生の部] 松田莉心
[小学4～6年生の部] 村上光明
[中学生の部] 村上心
[高校生の部] 干々若菜優
- ◆次長賞
[小学1～3年生の部] 大槻昌嵩
[小学4～6年生の部] 渡邊凪
[中学生の部] 本春剛
- ◆特別賞
[小学4～6年生の部] 松田呈士
- ◆優秀賞
[小学1～3年生の部] 福岡紗良・前田泰臣
[小学4～6年生の部] 荒木美羽子・松本歌蓮
[一般の部] 望月麻子



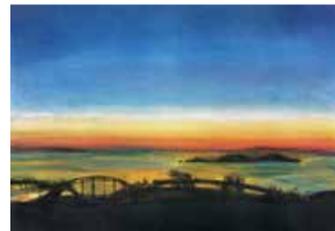
[中学生の部] 笹野美優



[高校生の部] 佐々木成美



[小学4～6年生の部] 井上蒼



[一般の部] 山口幸子



[小学1～3年生の部] 山下はる

実生の森クラフトマルシェに出店しました

11月22日(土)にエコパークにおいて、火のまつり関連イベントとして初めて開催される「実生の森クラフトマルシェ」に出店しました。国水研は毛髪水銀測定*のブースを出店し、秋晴れの好天の中、多くの方にお申込みいただきました。このようなイベントを通じて、多くの方に国水研を知っていただき、水銀に関する情報を発信していきたいと思えます。



*私たちは普段の食事、特に魚介類からほんのわずかですが、メチル水銀を摂取しています。毛髪に含まれる水銀の濃度から、メチル水銀の摂取量を知ることができます。

写真提供: 火のまつり実行委員会

叙勲について

令和7年秋の叙勲において、国水研の坂本峰至先生が、瑞宝小綬章(ずいほうしょうじゅしょう)をめでたく受章されました。これは、国や公共のために功労のあったかたなどに対し、国が表彰する栄典制度に基づくものです。国や公共的な業務で社会や多くの人のために重要な仕事をした人や、救助活動のため尽力した人など各分野で長年にわたるご尽力と功績が高く評価された方を表彰し、その栄誉のしるしとして、勲章や褒章が授与されるもので、坂本先生は長年にわたる水俣病研究への貢献の功労により受章されました。



受賞者コメント

今回このような名誉ある賞を拝受できましたのは、国立水俣病総合研究センターの先輩方をはじめ、これまで共に研究に携わってきた研究者の皆様、研究補佐員の方々、ならびに総務課職員の皆様のご支援とご協力のおかげであり、心より感謝申し上げます。